

大学院農学生命科学研究科入学試験について(令和2年10月30日)

以下のとおり募集要項内容を変更します(博士後期課程、獣医学博士課程について記載があります)。出願者は留意してください。

なお、新型コロナウイルスの感染状況が悪化した、または本研究科での試験運営検討の結果、改めて変更を行う場合があります。

○博士後期課程

1. 試験方法について

1a)新型コロナウイルス流行の状況により、本年度の入学試験は試験会場に集合しての対面式の試験は行わず TOEFL 個人受験スコア、オンラインによる専門科目及び口述試験、出身学校の学業成績および提出書類等により選抜を行います。オンラインによる試験の具体的な方法は後日、個別に通知しますが、オンラインによる出題、手書きまたはキーボード入力、もしくは口述による解答などを想定しています(専攻毎に異なります)。

1b)TOEFL スコアは TOEFL-iBT、または TOEFL-iBT Special Home Edition を各自で受験し、そのスコアを本研究科へ送付する手続きを行ってください。既に受験したスコアを提出する場合は、2019年1月以降に受験したもののスコアが有効です。

DI (Designated Institution)コードは1113、本研究科への到着は2021年1月19日までとします。なお、他大学等で実施された TOEFL-ITP(団体受験)のスコアは利用できません。

1c)TOEFL以外のスコア提出を認める専攻があるので、希望者は速やかに詳細を募集要項の志望専攻問い合わせ先(募集要項 18 ページ)に問い合わせてください。

1d)日本国外在住者で、在住地域でTOEFL試験が行われていない等の理由によりスコアを提出できない場合は、11月26日までに志望専攻の問い合わせ先(募集要項 18 ページ)に申し出てください。

1e)オンラインによる専門科目及び口述試験の受験に当たっては、インターネットに接続できるカメラ付のPCが必要です(機器の準備および通信費用は受験者負担となります)。また、応用生命化学、応用生命工学及び農学国際専攻受験者はPCに加えてスマートフォンも必要になります。
※上記専攻を志望する受験者でスマートフォンを所持していない場合は、機器について該当専攻主任(募集要項 18 ページ、「各専攻のお問い合わせ先」欄参照)へ照会すること。

なお、受験時には静寂かつ受験者以外が立ち入らない部屋を用意してください。

1f)具体的な試験形式は出願者に別途、通知します。

例:「科目毎に時間を区切って出題」、「複数の科目の要素を含んだ融合出題」、「受験者が筆記解答した内容に対して口頭試問時に試験員が質問する」、「予め出題された課題を提出し、その内容を試験員が試問する」など。

1g)オンラインによる試験実施に伴い、試験期日以外に受験者と大学との接続テストを実施します。実施日は個別に連絡しますが、令和2年12月～令和3年1月に行う予定です。詳細は出願者に

対して後日、通知します。

2. 試験期日について

2a)試験期日は令和3年2月2日(火)から2月12日(金)の間に指定します。専攻により数日間を指定する場合があります(例:2/2、2/3の2日間など)。詳細は受験票発送時に通知します。

2b)試験時間は専攻毎に定め、受験票発送時に通知します。

3. 合格者発表について

合格者発表は募集要項記載の通り2月24日に行う予定ですが、不測の事態により発表日を延期する場合があります。その場合は試験欠席者を除いた受験者に通知します。

4. 提出書類の追加、検定料の変更について

4a)試験方法変更に伴い、出願後に以下のとおり追加書類の提出を求めます(記載のない専攻については、追加書類はありません)。備考欄以外の詳しい作成様式、提出期限等は後日、該当専攻出願者に通知します。

専攻名	追加書類	備 考
応用生命化学、応用生命工学	志望動機	第1希望の研究室に連絡をとり、研究分野、研究内容、教育指導方針などの説明を受けてから志望動機(600~800字、様式自由、手書き可)をまとめ、提出してください。提出方法は受験票発送時に通知します。【第1希望研究室とまだ連絡をとっていない受験生は速やかに連絡をとることを求めます。また、社会人特別選抜での出願の場合は必ず、第1志望の教員と合格して入学した場合の活動計画を相談して、受験することの同意を得てください。かつ、そのことを志望動機に明記してください。活動計画の内容によっては受け入れができない場合がありますので必ず相談し、同意が得られた教員を志望教員としてください。】
森林科学	小論文	志望指導教員に出願前に必ず連絡をとり、次の要領で作成、提出してください。「課題名:令和2年12月中旬に出願者へ連絡」「様式:3,000字以内、様式自由、引用にあたっては出典を明記すること」「提出期限:令和3年1月22日必着」その他は課題名連絡時に指示します。

4b)上記以外の提出書類に変更はありません。出願書類は農学系教務課窓口または郵送で請求

してください。

https://www.a.u-tokyo.ac.jp/grad/grad_grad-youkou.html

4c)外国語(英語)試験方法において、スコアを提出する受験者の検定料は1万円に変更します。

ただし、スコアの提出ができない受験者に対しては別途、外国語科目試験を行うため、検定料は3万円(変更なし)となります。

(注)日本政府奨学金留学生、及び東京大学大学院/教育部修士課程(農学生命科学以外の研究科を含む)に在学中で、令和3年3月に修了見込みの受験者は検定料不要です(募集要項7ページ、ただし既に修了して学籍がない場合は支払いが必要)。

5. 出願期間について

5a)出願期間(11/27~12/2)および手続き方法に変更はありません。

5b)日本国外からの出願において、日本への郵送事情が悪い場合は、出願期間内に本研究科事務部へ連絡して下さい。

〒113-8657 東京都文京区弥生 1-1-1

東京大学大学院農学生命科学研究科事務部教務課大学院学生担当

TEL: 03-5841-5010(直通)

6. その他

受験において不正行為が判明した場合は、その判明が入学後であっても入学試験不合格とし、遡って入学を取り消します。諸注意は受験票発送時に送付します。

出願希望者は出願期間前に志望教員へ連絡を取ってください(上記以外に志望教員から指示がある場合があります)。

○獣医学博士課程

1. 試験方法について

1a)試験は弥生キャンパスで実施予定です。また、外国語の試験については、出題形態を変更する場合があります。

1b)日本国政府の入国制限等により日本に入国できない志望者は、11月26日までに専攻の問い合わせ先(募集要項12ページ)に申し出て、試験方法等を確認してください。

2. 試験期日について

2a)試験期日は令和3年2月2日(火)から2月12日(金)の間に指定します。なお、数日間を指定する場合があります(例:2/2、2/3の2日間など)。詳細は受験票発送時に通知します。

2b)試験日時は、受験票発送時に通知します。

3. 合格者発表について

合格者発表は募集要項記載の通り2月24日に行う予定ですが、不測の事態により発表日を延期する場合があります。その場合は試験欠席者を除いた受験者に通知します。

4. 提出手続きについて

出願書類、検定料の変更はありません。出願書類は農学系教務課窓口または郵送で請求してください。

https://www.a.u-tokyo.ac.jp/grad/grad_grad-youkou.html

5. 出願期間について

5a)出願期間(11/27~12/2)および手続き方法に変更はありません。

5b)日本国外からの出願において、日本への郵送事情が悪い場合は、出願期間内に本研究科事務部へ連絡して下さい。

〒113-8657 東京都文京区弥生 1-1-1

東京大学大学院農学生命科学研究科事務部教務課大学院学生担当

TEL: 03-5841-5010(直通)

6. その他

6a)受験において不正行為が判明した場合は、その判明が入学後であっても入学試験不合格とし、遡って入学を取り消します。諸注意は受験票発送時に送付します。

6b)日本国政府の入国制限等により日本に入国できない志望者に対しては上記と別に指示します(試験方法等の変更を含む)。ただし、1.「試験方法について」に定める期日まで連絡がない場合は変更しないので注意してください。